

育てよう 鏡野のよい子シリーズ



ふるさと

嵐というアイドルグループが歌う「ふるさと」という歌をご存知でしょうか。数年前に、NHK全国学校音楽コンクール小学校の部の課題曲になった歌です。一部を抜粋して紹介します。

略
 雨降る日があるから虹が出る
 苦しみぬくから強くなる
 進む道も 夢の地図も
 すべては心の中にある
 助け合える友との思い出を
 いつまでも大切にしたい
 進む道も 夢の地図も
 それは ふるさと
 巡りあいたい人がそこにいる
 優しさ広げて待っている
 山も風も海の色も
 いちばん素直になれる場所
 忘れられない歌がそこにある
 手と手をつないで口ずさむ
 山も風も海の色も
 君のふるさと
 ここはふるさと
 僕のふるさと

(詞・小山薫堂)

香北小学校では今年、学習発表会でこの歌の二部合唱に、全校で取り組みました。

実のところ私自身は、今回、音楽担当者から提案されるまで全く耳にしたことがありませんでした。けれども歌詞を見たとき、一目で惹かれてしまいました。

香北小学校は、地域の皆さんに、それはそれは愛され、大切にされている学校です。日々の暮らしの中で、強くそのことを感じています。子ども達も同じで、自分達が地域の方々に大切に守られて育っていることをよく知っています。そんな香北小の子ども達も、地域の皆さんの前でこの歌を歌う…。想像しただけで胸が震えました。

発表会当日、十六名の全校児童が気持ち一つにした合唱は、きつと地域の皆さんの心に届いたことと思います。
 助け合える友との思い出
 一番素直になれるふるさと
 いつまでも大切にしたいですね。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

香北小学校 上野 善子

のびのびひろば

(鶴喜保育園)

地域の方とのふれあい

鶴喜保育園では、12月17日年長組が老人会の方とお飾り作りをしました。子どもと老人会の方が2人組になって「こうやってあむんで」「この飾りをつけようか」など話をしながら、手とり足とり丁寧に教えていただきながら仕上げました。完成した飾りは保育園内(各部屋、うさぎ小屋、遊具など)に飾り、新年を迎えました。

そして、お正月が終わる1月14日。とんどを小田公民館横の広場で、地区の方々と一緒に行ないました。お飾りや書き初めを燃やしたり、とんどの火でおもちやみかん、するめを焼いて食べたり、わら炭を額につけたりして、今年一年の無病息災を祈りました。とてもたのしい時間でした。

こっちしたら、次は反対側をもってくるんで

むずかしそう。できるかなあ…

ここをしっかりと結んでちょうだいね。

